

日造協埼玉支第 10 号
令和 7 年 10 月 6 日

各 位

一般社団法人日本造園建設業協会
埼玉県支部長 渡邊 進

令和 7 年度 街路樹剪定士研修会・認定試験の開催について（通知）

日ごろ、当支部の事業推進にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記研修会・認定試験を別添要領のとおり実施しますので、お知らせします。

受講・受験を希望される方は、別紙申込書を(一社)日造協 埼玉県支部 事務局あてに **10 月 28 日（火）までにご郵送(必着)**ください。

ただし定員になり次第締め切る場合がありますので、お早目にお手続きください。締め切り後、受講及び受験決定者の方へ受講・受験料のお支払いについての案内書類をお送りいたします。なお、申込者多数により、受講及び受験いただけない場合は提出書類をご返却します。

また、当研修会は造園 CPD 対象プログラムですので、CPD 会員は 12 桁の CPD 番号をご記入ください。

※申込者多数の場合は、会員企業(日本造園建設業協会、埼玉県造園業協会)及び県内に所在する会社に属する方の順に優先させていただきます。あらかじめご了承ください。

※造園用フルハーネスは実技で必須です。参考資料をご確認ください。

※5 年ごとの資格更新漏れの方は、更新研修を受講いただくことで街路樹剪定士資格を取得することができます。

※実技研修や実技試験では、高所での剪定作業を行いますので、あらかじめご理解の上お申込みください。

＜お問い合わせ＞

(一社)日本造園建設業協会 埼玉県支部 永井・森

適格請求書発行事業者登録番号：T6010005018741

電 話：048-864-6921

FAX：048-861-9641

令和7年度 街路樹剪定士研修会・認定試験募集要領 A

事 項		募 集 要 領			
開催日時	学科研修	令和7年11月28日（金） 8時30分～16時00分			
	学科試験	令和7年11月28日（金） 16時00分～17時00分			
	実技 研修・試験	令和7年12月 5日（金） 9時00分～16時00分			
会 場	学科研修・試験	埼玉建産連研修センター 2階 201会議室 さいたま市南区鹿手袋4-1-7			
	実技研修・試験	旧さいたま水上公園内駐車場 上尾市日の出町4丁目			
受験資格	「フルハーネス型墜落制止用器具」特別教育を受講かつ次のいずれかを満たすこと ① 造園技能士1級 ② 造園技能士2級（2年以上の剪定業務経験が必要） ③ 樹木植栽工事又は剪定業務の実務経験7年以上				
学科・実技試験 合格の有効性	学科・実技試験のいずれか一方合格の場合は、翌年度から3年間の内にもう一方を合格すれば認定されます。				
定 員	25名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）				
受講受験料 （テキスト代含）	所属	学科研修	学科試験	実技研修・試験	全部受講・受験（税込）
	日造協会員	6,600円	5,500円	16,500円	28,600円 うち消費税(10%)2,600円
	埼玉造協会員	14,500円	5,500円	30,000円	50,000円 うち消費税(10%)4,545円
	その他一般	20,500円	5,500円	44,000円	70,000円 うち消費税(10%)6,363円
申込方法	別紙申込書に必要事項を記入しご郵送ください。 送付先（一社）日本造園建設業協会 埼玉県支部 〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋4-1-7 埼玉建産連会館6階 電話：048-864-6921 FAX：048-861-9641				
振込先口座	受講及び受験決定者へ別途案内します。				
申込期限	令和7年10月28日（火）必着				
注意事項	・ 申込者多数の場合、会員企業又は県内に所在する会社に属する方を優先します。受講日前に、受講票とテキスト等を郵送します。 ・ 実技研修・試験では、造園用フルハーネスが必要ですのでご持参ください。				

2025 年度

「街路樹剪定士研修会・認定試験」申込要領 B

(一社) 日本造園建設業協会 埼玉県支部

適格請求書発行事業者登録番号: T6010005018741

このたび「街路樹剪定士研修会」および「街路樹剪定士認定試験」を開催することになりましたのでお知らせ致します。

(※実技研修や実技試験では、高所での剪定作業を行いますのであらかじめご理解のうえお申込み下さい。)

1. 「街路樹剪定士」とは

「街路樹剪定士」とは、街路樹の機能・効用及び生きものである街路樹に関する知識並びに美的剪定を伴った「設定した街路樹目標像の実現」能力を有し、街路樹の剪定工事等の実施にあたり、生命を愛しむ心及び樹形づくりの基本手法に立脚した卓越した技能・技術力をもって、街路樹の樹形づくり及び良好な生育に係る諸作業を直接行う者で、所定の登録認定を受けた者です。

2. 街路樹剪定士の能力

街路樹の置かれた立地条件にもとづき、街路樹としての機能を最大限に発揮できる「街路樹目標像」の設定と、その実現能力を有する。能力を構成する技術項目と能力レベルは、次の斜線部分。

技術項目	基礎知識	診断能力	対策立案能力	実行能力
①. 剪 定				
②. 病虫害の防除			(専門分野に委ねる)	
③. 植 栽 基 盤				
④. 安全衛生管理				

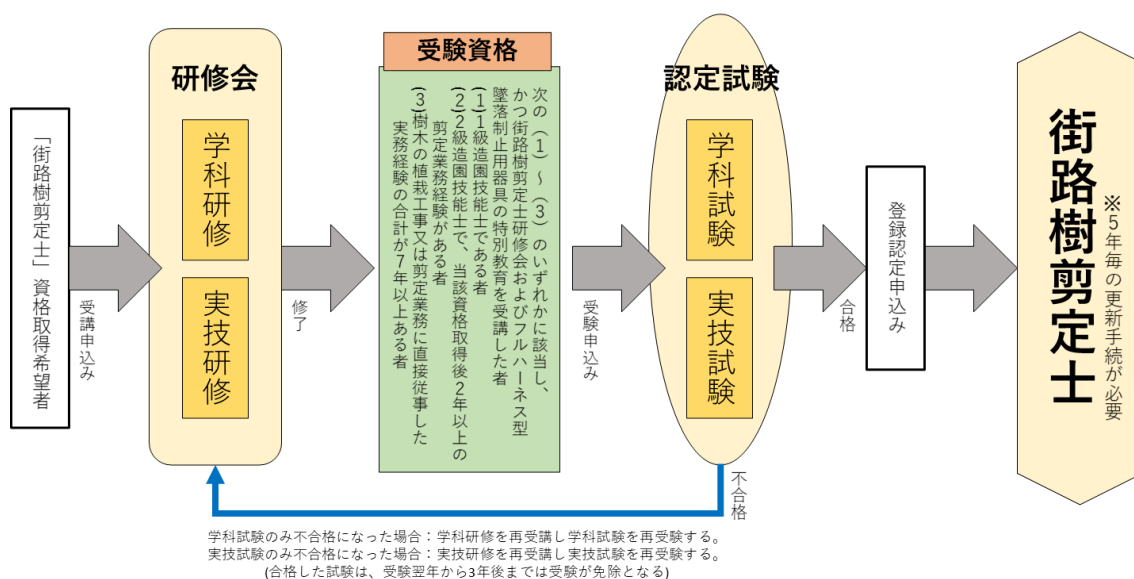
3. 資格の認定

「街路樹剪定士研修会」において、日ごろ実践されている剪定についてより深く理解した後、「街路樹剪定士認定試験」における街路樹剪定士に必要な知識を問う”学科試験”と、実際に街路樹を剪定し技能・技術力を判定する”実技試験”を行います。

両試験に合格し登録認定を行うことにより「街路樹剪定士」と称することができます。

4. 受験資格

街路樹剪定士になるまでのフロー



※詳しくは「街路樹剪定士資格制度規程」をご覧ください。

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ「街路樹剪定士研修会」および「フルハーネス型墜落制止用器具」特別教育を受講した者。

※ 街路樹剪定士研修会は、街路樹剪定士資格制度規程 第7条に規定する研修会のこと。

- (1) 1級造園技能士である者
- (2) 2級造園技能士で当該資格取得後2年以上の剪定業務経験がある者
- (3) 樹木の植栽工事又は剪定業務に直接従事した実務経験の合計が7年以上ある者

★「街路樹剪定士研修会」のみを受講する場合、上記の条件は問わない。

5. 開催日時および会場と費用

別紙受講案内の募集要領Aでご確認ください。

※上記に加え、試験合格後に登録認定料が別途11,000円(うち消費税10%相当額1,000円)必要になります。

6. 試験の合格判定

学識者等から構成する「街路樹剪定認定委員会」にて定めた合否判定基準により、合否を判定しております。また、不合格の理由照会は行っておりませんので予めご了承ください。

7. 試験合格の有効期限

「学科試験」「実技試験」のいずれか一方のみ合格した場合の取り扱いは、次のとおりです。

「学科試験」	「実技試験」	有 効 期 限
合格	不合格	次回、実技のみ再受験 (「学科合格」の有効期限は3年間)
不合格	合格	次回、学科のみ再受験 (「実技合格」の有効期限は3年間)

8. 資格取得後の更新手続き

資格の登録認定の有効期限は5年とし、更新手続きをしなければ登録認定は失効します。

【更新研修について】

- ・会場：オンライン // 内容：約3時間30分の学科研修・課題(4択問題)への解答
 - 収録済みの動画による研修のため、カメラ・マイクは不要です。
 - 課題(4択問題)は試験ではありません。不正解でもその場で再回答できます。

9. 受講・受験申込方法

別紙申込書に必要事項を記入の上、受験資格を証明する必要書類を添付し、開催支部事務局へお申し込み下さい。

10. 受講料・受験料の取り扱いについて

- ・ 一度ご入金いただいた受講料・受験料については、原則として返金いたしません。
また、次回開催時の受講料・受験料として繰り越すこともできません。

1 1. 研修・試験の日程と内容 ※ 開講式、修了式を除く

	時間	内容		
学科	8:30～9:30	学科研修	第1講 (60分)	街路樹に関する基礎 管理目標の設定
	9:30～12:10		第2講 (160分)	剪定
	昼食			
	13:00～13:45		第3講 (45分)	病虫害
	13:45～14:15		第4講 (30分)	植栽基盤整備
	14:15～15:00		第5講 (45分)	安全衛生管理
	15:00～16:00		第6講 (60分)	ケーススタディ
	16:00～17:00	学科試験	街路樹剪定士研修会のテキストから出題（択一・計算）	
実技	9:00～ 終了時間は、受験者 数により異なる。	実技研修	(1) ケーススタディと見本剪定 (2) 剪定実習 (3) 安全確認	
		実技試験	街路樹(又は並木樹木)2樹種を剪定	

(※会場の都合上、日程を変更する場合があります)

1 2. 実技試験の判定項目

①装 備	造園用フルハーネス・ヘルメット・剪定道具
②服 装	地下足袋・ファスナー・ボタン
③ケーススタディ	目標樹形の理解力・説明力
④安 全	脚立・墜落制止用器具・枝の降ろし
⑤剪定技術	剪定道具の使い方・動き・剪定部位・切り口の処理 作業態度・仕上がり・出来栄

1 3. 個人情報の保護について（プライバシーポリシー）

- (一社)日本造園建設業協会は受講者・受験者のプライバシーを尊重します。
- 申込みの際に試験業務の遂行に必要な事項として氏名・生年月日・本籍・住所等の個人情報を含む書類をご提出いただきます。
- ご提出いただいた書類の内容は、無断で外部に公開したり、提出することはありません。ただし、次に該当する場合は、個人情報を第三者に提出する場合があります。
 - 法令に定めるに基づく場合
 - 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがあるとき。
- 申込者の情報及びそれに付随する情報は、確実に管理し、データの流出を防止しています。
- これらの情報は、受験資格の審査や本人確認等の試験業務を適正かつ円滑に遂行するために利用し、それ以外の目的では利用しません。